令和８年４月

伊豆総合高校　部活動の基本方針（ガイドライン）

１ 部活動における本校の教育目標の位置付け

教　育　目　標	生徒一人ひとりの個性を大切にした多様な教育活動を展開しつつ、その可能性の開発を図ることにより、地域の産業・文化・歴史を理解し、その発展に貢献できる人材を育成する。
目標具現化の柱	主体性を育む特別活動の充実及び部活動の活性化を図る。

２ 部活動の活動方針

区　　分	目　　標
成果目標	学校行事を積極的に行う生徒 85%以上、部活動が充実し前向きな活動ができている生徒 80%以上。
活動内容と具体的な取り組み	◯１日の活動時間は、長くとも平日２時間程度、休日は３時間程度とし、週当たりの活動時間は 11 時間程度の範囲内とする。 ◯週２日以上の休養日を設定する。（平日１日、週休日１日を基本とする。）年間 100 日程度の休養日を設ける。 ◯長期休業中に、一定期間のオフシーズンを設定する。 ◯生徒の自主的・自発的な参加を促し、短時間で合理的かつ効率的な活動を行う。 ◯定期テスト１週間前から活動を休止する。ただし、公式大会等が近い場合は、定期試験期間部活動実施届を提出して活動を行う。

３ 運用上の留意点

・試合期等でまとまった練習等の時間が必要となる場合は、超過した活動日数や時間について調整を行う。ただし、活動日数や活動時間を変更する場合は、あらかじめ校長の了承を得て、適切に保護者や生徒に周知する。

・年間活動計画や月間活動計画を作成し、生徒および保護者に提示する。